

令和元年度
お助けはっしん隊事業

関係書類

令和元年 5 月 15 日

実施主体:お助けはっしん隊実行委員会

様式第1号-2 (第6条関係)

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	お助けはっしん隊実行委員会	
2 募集区分	<input type="checkbox"/> <u>子どもの居場所づくり事業</u> (子育て支援部子育て支援課) <input checked="" type="checkbox"/> <u>地域お助け隊事業</u> (福祉保険部長寿社会課)		
3 事業の名称	お助けはっしん隊事業		
4 事業の目的	<p>高齢化が進んでも安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、近隣住民による助け合い活動の企画・実践を進める。</p> <p>特に高齢者の独居世帯など孤立しやすい世帯との繋がりづくりに重点を置き、困りごとの早期発見や、住民同士がお互いさまの関係で支え合える仕組みづくりを進める。</p>		
5 事業内容	<p>① 高齢や体調に不安を抱えている方など、自力での除雪困難な世帯を対象に、概ね15cm以上の降雪があった日に、近隣住民による除雪を有償で行う支援。(落雪による窓ガラスの破損の恐れがある世帯への除排雪活動も併せて実施。)</p> <p>② 自力で草むしりやゴミ捨てができない世帯への支援。(一部有償で実施。)</p> <p>③ お助け隊の活動者による情報交換会を開催し、活動の反省や活動課題について意見交換を行う。尚、課題について地域包括支援センターや社会福祉協議会、生活支援コーディネーターなどの支援機関と共有し、必要に応じて関係機関との連携を図る。</p>		
6 事業期間	令和元年7月1日から 令和2年3月31日まで		
7 役割分担	内 容	団 体	市
	①事業の企画検討	○	
	②事業構築に関する助言		○
	③事業周知を目的とした印刷物の作成および周知発信	○	
	④支援を必要としている世帯の把握及び活動調整	○	
	⑤情報交換会の準備・開催(会場の確保ほか)	○	
	⑥住民による助けあい活動のみでは対応が難しい世帯の場合、適切な支援窓口への繋ぎ。	○	
	⑦実施結果等の周知・PR	○	○
⑧事業報告の作成	○		

収 支 予 算 書

事業の名称	お助けはっしん隊事業
団体名	お助けはっしん隊実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	金 額	収入内訳
負担金	100,000	旭川市地域まちづくり推進事業負担金 100,000円
合 計	100,000	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	金 額	左のうち 負担金対象経費	支出内訳
消耗品費	100,000	100,000	除雪道具 ・除雪スコップ (プラ製) @3,000円×8本=24,000円 ・除雪スコップ (アルミ製) @2,000×10本=20,000円 ・スノーダンプ @5,000円×8個=40,000円 腕章 @1,000円×16個=16,000円
合 計	100,000	100,000	